



きらり四季彩 阿賀野川

国土交通省北陸地方整備局 阿賀野川河川事務所

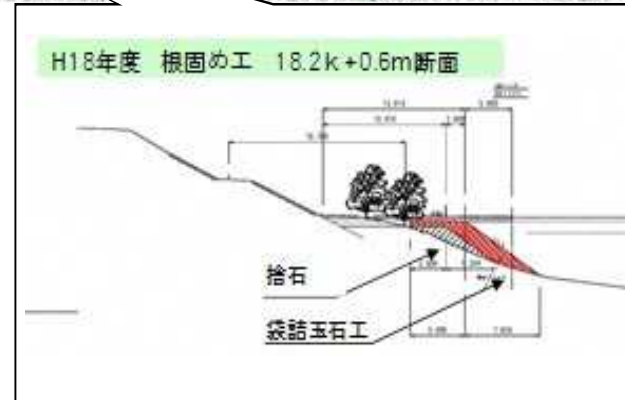
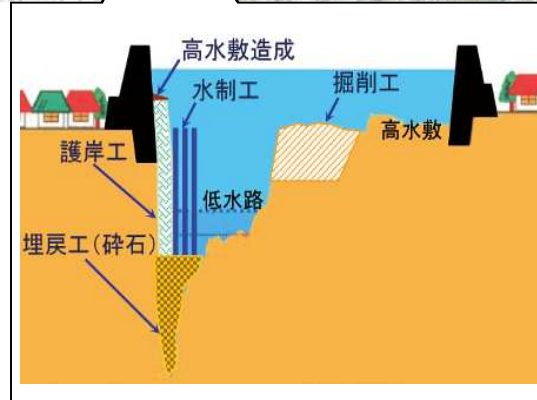
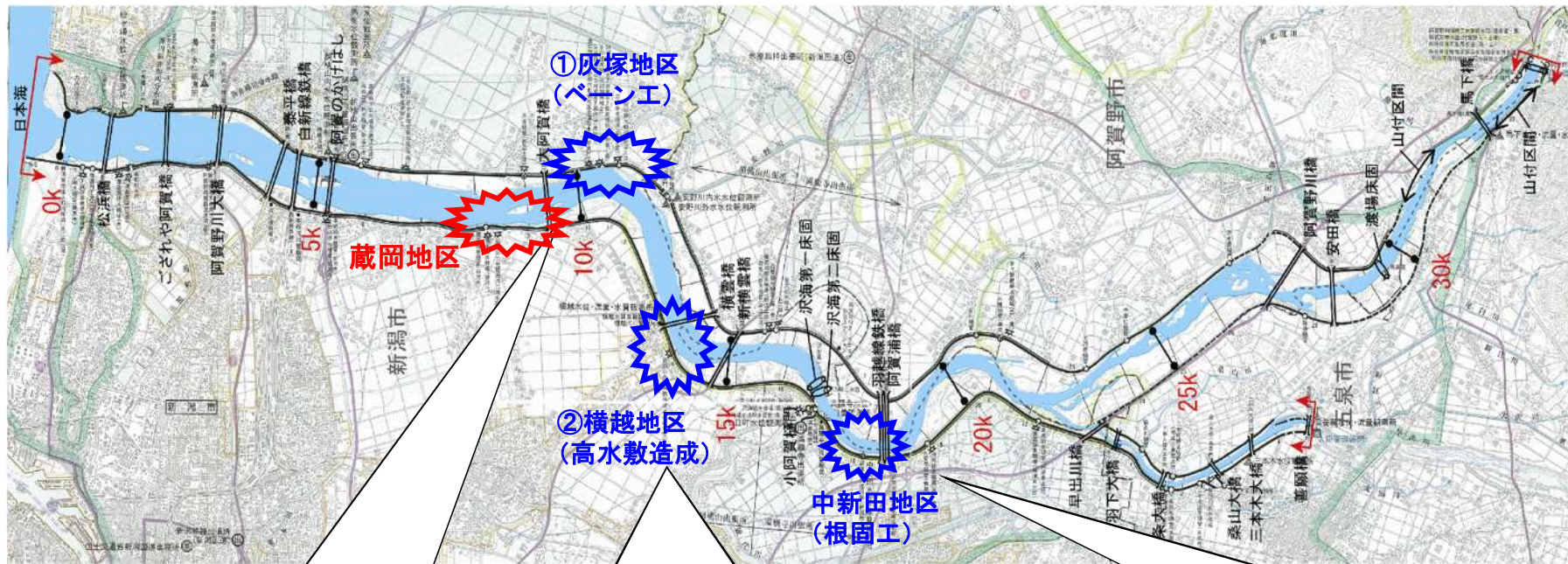
阿賀野川河川事務所の 令和4年度の主な事業について

国土交通省 北陸地方整備局
阿賀野川河川事務所

水衝部対策

- 阿賀野川中流部は蛇行区間となっており、古くから灰塚地区（10.0k～11.0k付近）、横越地区（13.0k～14.0k付近）、中新田地区（18.0k付近）を三大水衝部と位置づけ、対策工を実施
- 灰塚地区ではベーン工、横越地区では水制工、中新田地区では根固工（暫定）を実施

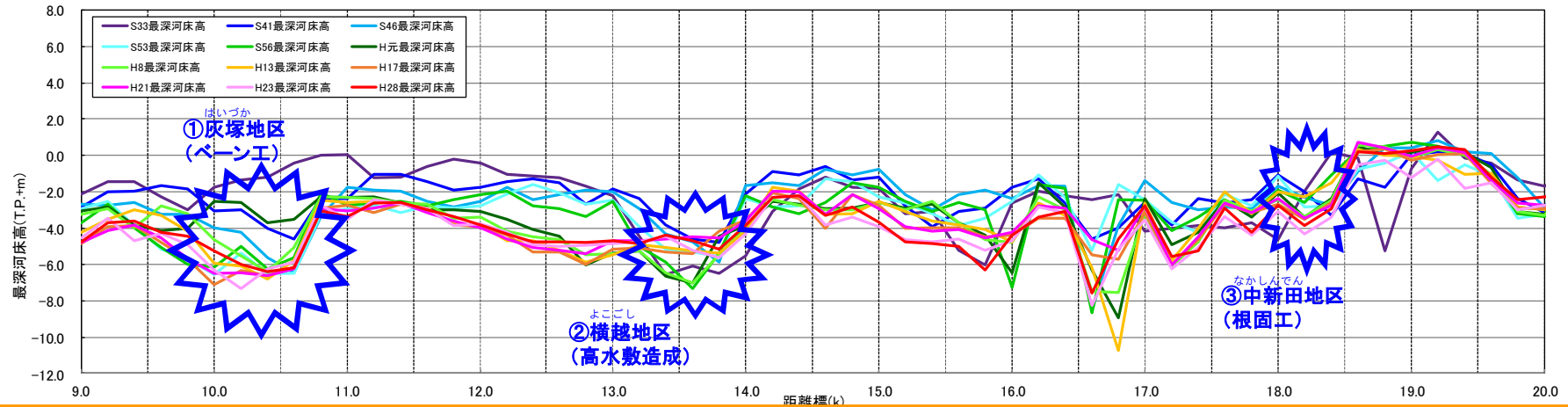
三大水衝部位置図



水衝部対策 効果の現状

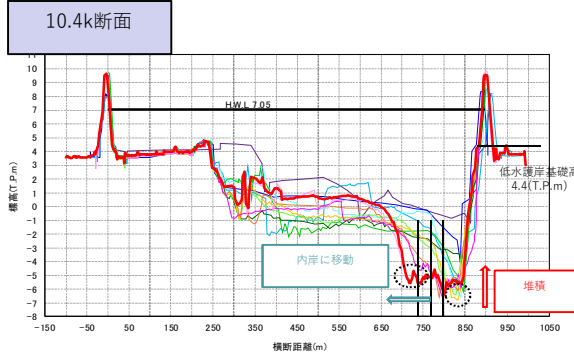
■ 灰塚地区、横越地区、中新田地区は、水衝部対策を実施し、近年は最深河床高が安定している。

三大水衝部の最深河床高の経年変化

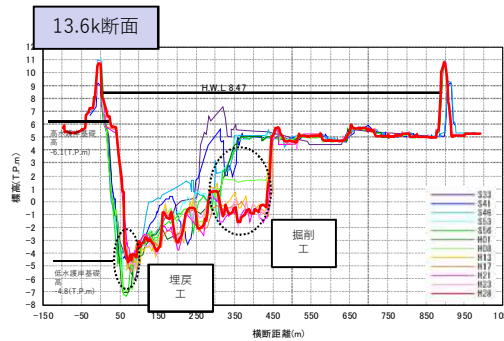


断面ごとの経年変化

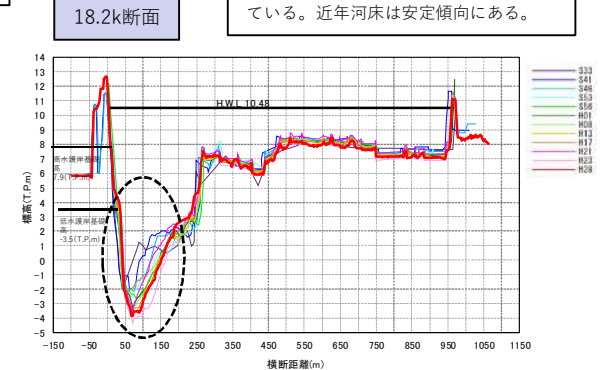
灰塚地区では10.0k~11.2kでPier工を実施し、H21年度に完成。最深河床部が内岸に移動し、河岸の洗掘が緩和。近年河床は安定傾向にある。



横越地区では、堤脚付近に深い局所洗掘が発生しており、堤防及び護岸が危険な状態であることから、平成7年度から水制工、高水敷造成、深掘れ箇所の埋め戻し、対岸高水敷の掘削を行い、平成17年度に概成。近年河床は安定傾向にある。

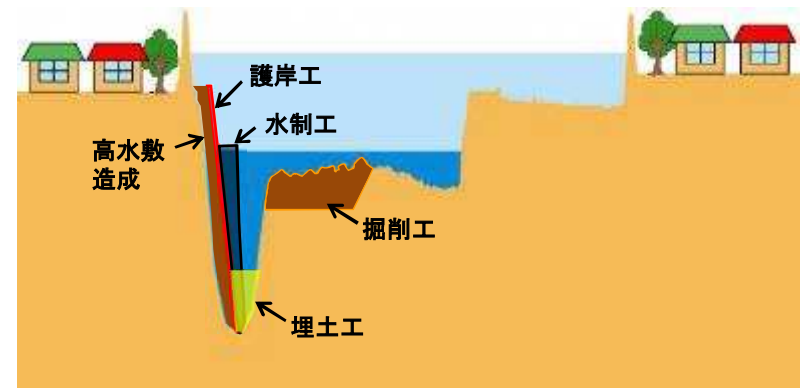
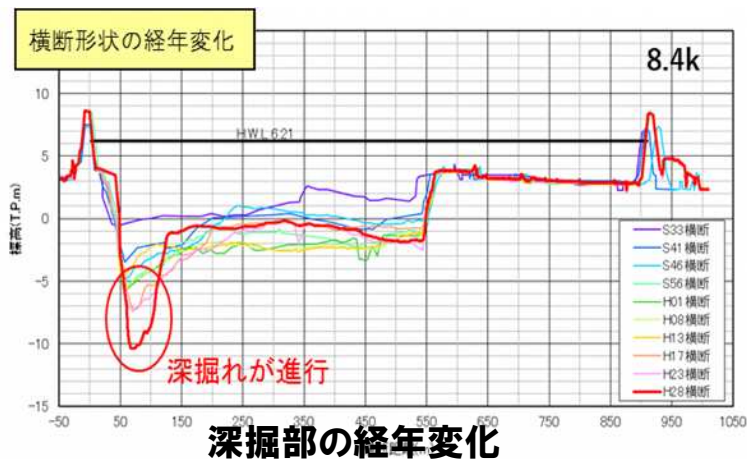
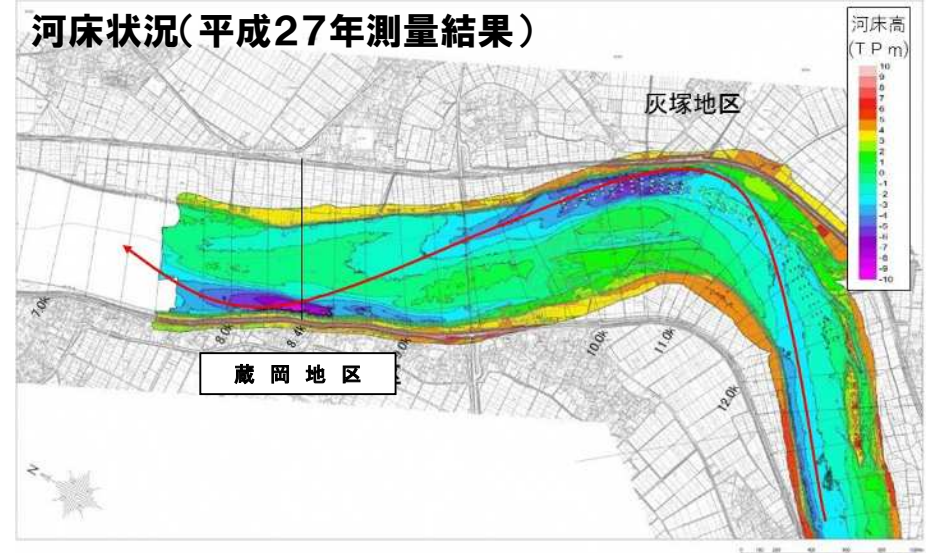


中新田地区では、出水ピーク時には河岸際を沿うように洪水流が流下していること、定期横断測量結果ではゆるやかに洗掘が進行していることから、暫定的に袋詰玉石などを用いた根固め工を実施している。近年河床は安定傾向にある。



蔵岡地区水衝部対策

- 灰塚地区下流左岸側の江南区蔵岡地区では、H23.7出水後に3次元サイドスキャンソナーによる水中部の測量を実施した結果、左岸7.8k～8.6kで部分的に深掘れの進行を確認
- 氾濫域には政令都市である新潟市を抱えるため、破堤による被害は甚大
- 平成27年度補正予算より工事着手し、高水敷造成と護岸整備を実施中。あわせて、R2年度に河道掘削(河床整正)を実施。
- 経過観察を行いつつ、必要に応じて水制工設置などの流向是正対策の実施を検討する



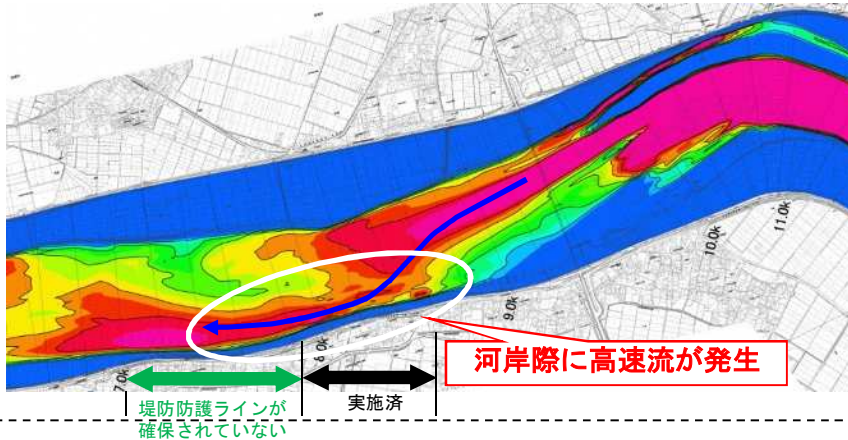
蔵岡地区水衝部対策

- ◆これまで実施してきた護岸整備による河岸防護、5カ年緊急対策としての河道掘削による流向・偏流の是正によって、当面の安全が確保される
- ◆しかし、流向是正がされてもなお、堤防防護ラインが不足する区間(7.9kから下流)において流況解析結果から高流速域が分布しており、近年深掘が下流へ延伸傾向にあることから、下流部の低水護岸整備により、堤防決壊リスクの解消を図る

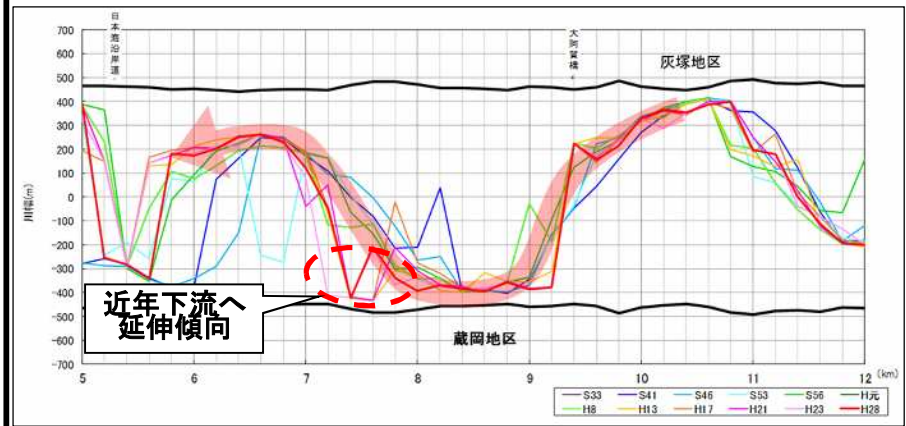
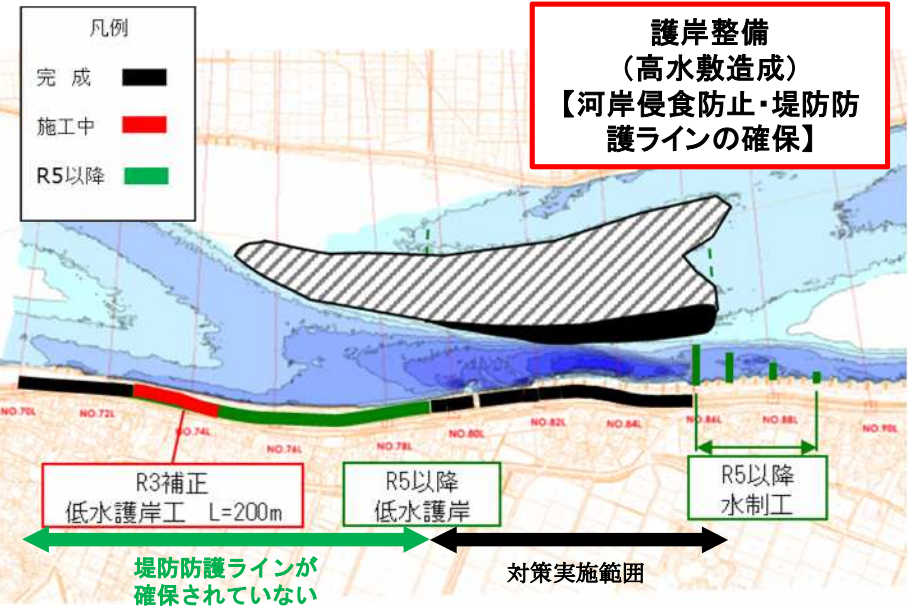
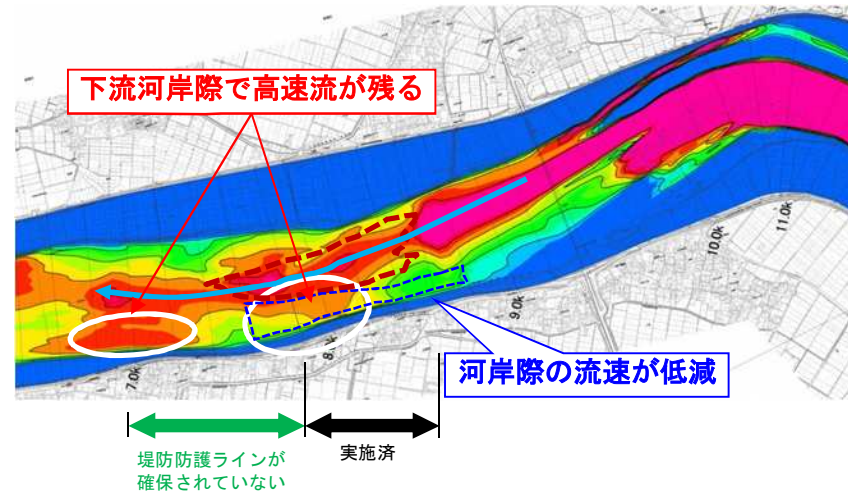
流況解析結果による流れの予測

平均年最大流量(4,000m³/s)流下時

R2実施前流速分布



R2実施後流速分布



【阿賀野川】 羽越本線洪水防止連携整備事業

- 阿賀野川下流部の阿賀野市下里（さがり）地先は、JR羽越本線阿賀野川橋梁（大正元年完成）の橋桁の高さが低いことから、現況堤防高が計画堤防高に対して約1.8m不足しており、流下能力のボトルネックとなっている。
- 阿賀野川下流部の流下能力向上対策として、JR東日本と連携した「羽越本線洪水防止連携整備事業」において、平成27年度より河道掘削及び橋脚保護を行うとともに、令和3年度に橋梁の部分架替を行った上で堤防の高さを確保する特殊堤の整備等が完了し、事業が概成。

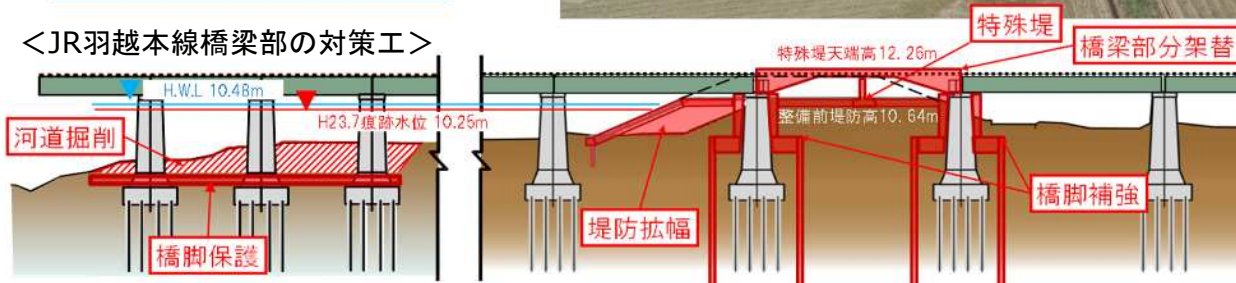
【事業内容】

- 河道掘削(約24万m³)
- 橋梁の部分架替、特殊堤、堤防拡幅、堤防護岸等



R4.3撮影

<JR羽越本線橋梁部の対策工>



【事業効果】

- 河道掘削により、河川整備計画の目標流量（馬下地点11,200m³/s）を安全に流下
- JR橋梁の部分架替、特殊堤の整備により、整備前より約1.6m高い堤防高を確保
⇒ 氾濫危険水位や避難判断水位を現在より高い水位に見直すことにより、氾濫危険水位の超過回数が4割減少し、避難判断水位は5割減少するとともに、水防活動も大幅に削減



R4.4撮影

橋梁部分架替・特殊堤の整備状況

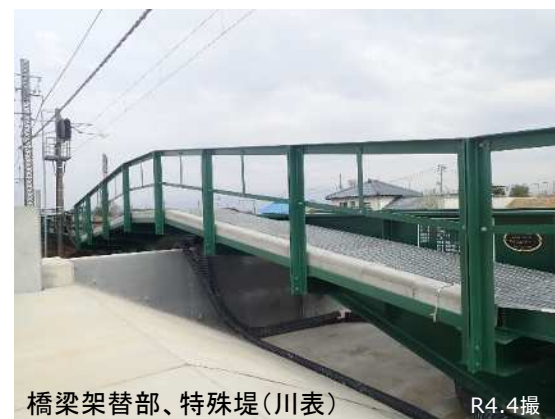
参考 【阿賀野川】 羽越本線洪水防止連携整備事業



橋梁の架替部、特殊堤(上流より)



橋梁の架替部、特殊堤(川裏)



橋梁架替部、特殊堤(川表)

令和3年度 阿賀野川・早出川総合水防演習 開催概要

水防技術の向上・伝承及び水防団の士気高揚を図るとともに、幅広い主体の参加による地域社会全体の防災知識の普及及び防災意識の向上、実践的なシナリオによる災害対処能力の更なる向上を図ることを目的とし、総合水防演習を実施しました。

なお、演習実施にあたり、開・閉会式の短縮、感染リスクの高い訓練（避難訓練等）の事前撮影、無観客にするなど、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めました。

- 開催日時 令和3年5月30日（日） 9:15～11:50
- 実施場所 阿賀野川水系早出川左岸（新潟県五泉市三本木地先）
- 実施した演習 水防工法訓練、救出・救護訓練、緊急排水訓練、避難訓練、情報伝達訓練他
- 参加機関 72機関（約730人、うち演習人員約500人）

開会式



本部役員挨拶



総裁
岡村北陸地方整備局長



統裁
花角新潟県知事



副統裁
伊藤前五泉市長



演習本部役員による水防団激励

実施した主な演習

■ 水防団による水防工法訓練



釜段工



積み土のう工

■ 関係機関との連携による総合的な訓練



介護老人保健施設による
要配慮者避難訓練（VTR）



浸水想定地区の住民が避難（VTR）



ライフライン復旧訓練

令和3年度 阿賀野川・早出川総合水防演習 開催概要

訓練の工夫点

- 演習時の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、演習参加者の受付時の検温や手指消毒を徹底するとともに、整列した時の間隔の確保や、本部席、来賓席などテント内における座席間隔の確保を徹底しました。
- 新潟地方气象台との合同記者会見やダムでの事前放流の実施を加えたタイムラインによる実践的な訓練を実施しました。
- テレビ会議システムを利用した流域市長とのホットライン連絡を実施しました。
- 報道機関による報道（テレビ報道・新聞掲載）が行われ、ライブ配信やSNSの活用による広報で地域社会全体の防災知識の普及および防災知識の向上を図りました。
- 無観客となったため、展示パネルを事務所HPに記載し、各機関の取り組みを紹介しました。



■ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策



受付時の検温



手指消毒の徹底



整列時の間隔を確保



テント内の座席間隔を確保

■ ホットライン（テレビ会議システムの活用）



伊藤前五泉市長、中原新潟市長、池田阿賀野川河川事務所長によるWeb会議

■ 水防功労者表彰



令和3年7月19日 大原五泉市消防団長に感謝状を授与
(左から伊藤前五泉市長、大原五泉市消防団長、池田阿賀野川河川事務所長)

令和3年度 阿賀野川重要水防箇所及び水防倉庫巡視 開催概要

■阿賀野川沿川の自治体等で構成する阿賀野川水防連絡会では、関係機関の危機管理体制を強化を目的に、阿賀野川の洪水時に危険が予想される箇所や水防倉庫等を、関係機関合同で現地確認を行い出水に備えました。

■開催概要

実施日：令和3年6月22日（火）

参加機関：新潟県、新潟市、阿賀野市、五泉市、新潟市 消防局、阿賀野市 消防本部、五泉市 消防本部
東日本旅客鉄道（株）新潟支社、新潟地方気象台、阿賀野川河川事務所

■巡視箇所 ※（●）はランクを指す

○胡桃山出張所管内

- ・横雲橋（桁B、径）
- ・江南区小杉（堤A、基A）
- ・本所緊急資材備蓄倉庫
- ・泰平橋（桁B、径）
- ・松浜橋（桁B、径）
- ・東区松浜町（越A、水・洗A）
- ・濁川（堤A）
- ・胡桃山排水機場
- ・北区小杉（堤B、基A）
- ・阿賀野市法柳（堤A、基A、越B）
- ・阿賀野市深掘（堤B）

○満願寺出張所管内

- ・阿賀野市下里（越A）
- ・羽越本線鉄橋（桁B、径）
- ・阿賀野市千唐仁（基A）
- ・阿賀野市小浮（基A）
- ・阿賀野市小松（越A）
- ・五泉市小流（基A）
- ・五泉市渡場（堤A、基B）
- ・五泉市三本木（堤B）
- ・羽下大橋（桁A、径）
- ・秋葉区金屋（堤A）
- ・秋葉区中新田（水・洗A、越水B堤B、基B）
- ・中新田災害対策等機械格納庫

※ 凡例 越：越水 堤：堤体漏水 基：基盤漏水
水・洗：水衝・洗掘 桁：桁下高不足 径：径間長不足

●重要水防箇所とは・・・

洪水時に危険が予想され、重点的に巡視点検が必要な箇所をいい

「重要水防箇所」には、

- A：水防上最も重要な区間
- B：水防上重要な区間
- 要注意区間

の3ランクがあり、堤防の高さや洪水流下のための断面、堤防からの漏水等の観点から指定されます。

■巡視の様子



東区松浜町



本所緊急資材備蓄倉庫



胡桃山排水機場



阿賀野市下里(羽越本線鉄橋)



五泉市渡場



中新田災害対策等機械格納庫 10

SNS等による防災情報の発信

・各事務所のSNSアカウントより、河川の水位に応じた注意喚起や応急復旧状況、河川情報提供サイトの紹介など様々な情報の発信を実施。

国土交通省富山河川国道事務所 @mlit_toyama

フォローする

庄川 大門水位観測所では、22:40に氾濫注意水位に到達し、水位はさらに上昇しています。今後も、洪水に関する情報に注意し、適切な防災行動を取ってください。大門観測所の水位に関する情報はこちらを確認ください。
river.go.jp/kawabou/4/1601...

6.53 - 2019年10月12日

河川水位に応じた注意喚起

国土交通省 信濃川河川事務所 @mlit_shinano

フォローする

16日午前5時55分に応急復旧を完了しました。14日16時45分に応急復旧に着手し、24時間体制でコンクリートブロックを295個投入しました。引き続き、管内の河川管理施設等に異常がないか巡視を行っていきます。

17.50 - 2019年10月15日

応急復旧状況の発信

国土交通省 千曲川河川事務所

10月12日 3:12

【風水害体制情報】警戒体制
 千曲川河川事務所は、令和元年10月12日11時10分に注意体制から警戒体制へ移行しました。きめ細やかな水位情報として、危機管理型水位計を運用しておりますので、避難する際の情報としてお役立て下さい。
<https://k.river.go.jp/>

事務所の体制状況発信

国土交通省 阿賀野川河川事務所 @mlit_aganogawa

フォローする

【JR羽越本線（下里地区）で水防活動実施】阿賀野市下里地区の堤防は、JR羽越本線橋梁と交差し、一部堤防が連続しておらず計画上の堤防の高さとなっていないため13日10時から阿賀野市水防団が土のうによる水防活動を実施しました。

20.52 - 2019年10月12日

水防活動の状況発信

国土交通省高田河川国道事務所 @mlit_takada

フォローする

国土交通省 川の防災情報で、関川・姫川含む全国の河川水位・雨量を確認できます。(river.go.jp (PC版)) また、高田河川のHPでは、現在の緊急情報に加え、出水状況の詳細を記者発表してます。(hrr.mlit.go.jp/takada/ (PC版))

1:08 - 2019年10月12日

河川情報提供サイトの紹介

洪水予報の発表及び水位周知河川における水位到達情報の発表について

■令和2年から、大雨特別警報の警報等への切替時に河川氾濫に関する情報を臨時の洪水予報として発表を行ない、令和3年から6時間先までの水位予測情報の提供を開始。

阿賀野川洪水予報(臨時)
令和3年4月29日14時00分
国土交通省 阿賀野川河川事務所
気象庁 新潟地方気象台

「〇県の大雨は峠を越えたが、河川の増水、氾濫はこれから」

〇県の大雨は峠を越え、大雨特別警報は警報に切り替わりますが、[〇川]の洪水はこれからは警戒が必要です。〇県、〇県などに降った大雨による洪水が、これから〇川の下流に到達します。天候が回復しても、氾濫が発生するおそれがあるため、洪水への一層の警戒が必要です。

■阿賀野川 では、**氾濫発生情報(警戒レベル5相当情報)** を発表中です。

阿賀野川の 馬下 水位観測所(新潟県五泉市)では、当前の間、氾濫危険水位を超える水位が続く見込みであり、氾濫のおそれあり。

阿賀野川の 満願寺(右岸) 水位観測所(新潟県新潟市)では、当前の間、氾濫危険水位を超える水位が続く見込みであり、氾濫のおそれあり。

阿賀野川の 満願寺(左岸) 水位観測所(新潟県新潟市) 区間において氾濫が発生。満願寺(左岸) 水位観測所(新潟県新潟市)では、引き続き、水位が高い状況が続く見込み。各自安全確保を図るなど、適切な防災行動を取ってください。

河川名	水位観測所	水位状況	今後の見込み
阿賀野川	馬下(新潟県五泉市)	氾濫危険水位超過	水位低下傾向
阿賀野川	満願寺(右岸)(新潟県新潟市)	氾濫危険水位超過	水位低下傾向
阿賀野川	満願寺(左岸)(新潟県新潟市)	氾濫発生中	水位低下傾向

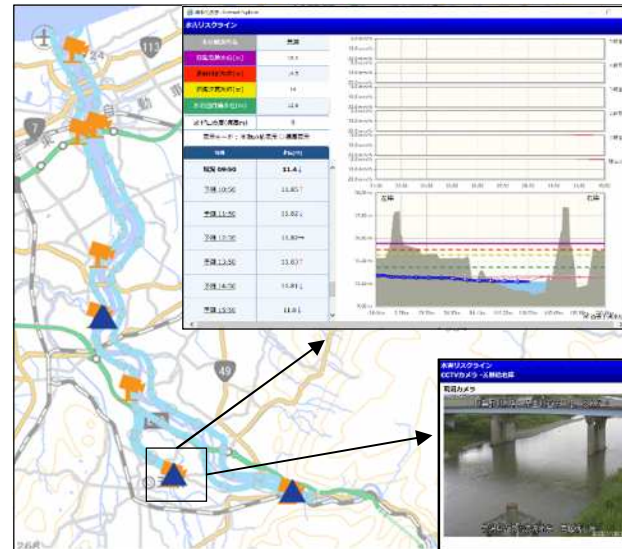
発表中の指定河川洪水予報は下記のサイトからご覧いただけます。
川の防災情報 <https://www.river.go.jp>
気象庁HP <https://www.jma.go.jp/>

問い合わせ先
水位関係: 国土交通省 阿賀野川河川事務所 課査課 tel:0250-23-4611(内線355)
気象関係: 気象庁 新潟地方気象台 観測予報課 tel:025-281-5871

臨時の洪水予報

・大雨特別警報切替時に、河川水位の見込みを提供し、切り替えの情報を“安心情報”と誤解しないように、臨時の洪水予報を発表。

※臨時の洪水予報は、氾濫発生情報、氾濫危険情報または氾濫警戒情報の発表中に、今後の河川氾濫に危険が高い場合において、発表する。



・6時間先までの予測水位を確認可能。
あわせて、主要地点のリアルタイム映像(河川監視カメラ)を確認できる。

・左右岸それぞれ200m毎に、現在の水位(5段階評価)を確認可能。

阿賀野川 氾濫警戒情報

【警戒レベル5相当情報】阿賀野川では、氾濫危険水位に達する見込みです。

【注】
「氾濫危険水位」は、河川の氾濫危険水位を示すものであり、氾濫危険水位に達すると、氾濫が発生するおそれがあります。氾濫危険水位に達すると、氾濫が発生するおそれがあります。氾濫危険水位に達すると、氾濫が発生するおそれがあります。

【注】
「氾濫危険水位」は、河川の氾濫危険水位を示すものであり、氾濫危険水位に達すると、氾濫が発生するおそれがあります。氾濫危険水位に達すると、氾濫が発生するおそれがあります。氾濫危険水位に達すると、氾濫が発生するおそれがあります。

観測所	現在	警戒	危険	予測
馬下	11.8	11.5	12.0	11.5
満願寺(右岸)	11.8	11.5	12.0	11.5
満願寺(左岸)	11.8	11.5	12.0	11.5

・水位の欄が6時間先まで拡張
・川の防災情報にも洪水予報の予測水位を掲載

観測所	水位	水位到達情報			
		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
馬下	11.8	11.5	12.0	11.5	11.5
満願寺(右岸)	11.8	11.5	12.0	11.5	11.5
満願寺(左岸)	11.8	11.5	12.0	11.5	11.5



